

平成23年度事業計画

(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

1 物産展等開催事業 2,964千円

兵庫県内の物産の振興と販路の拡大に向け、県内外の主要都市における百貨店や小売量販店等での物産展開催を推進する。

開催計画 ・県内外6ヶ所(神戸市、大阪市、名古屋市ほか)

2 県内物産の常設展示及び販売施設の管理運営事業 60,323千円

(1) 県内物産の紹介及び販路の確保のため、次の施設を管理運営する。

施設の名称	所在地
ひょうごふるさと館	神戸市中央区御幸通8-1-26 そごう新館5階
県庁舎物産展示コーナー	神戸市中央区下山手通5-10-1
関西国際空港兵庫物産店「三彩」	大阪府泉佐野市 関西国際空港ターミナルビル3階

(2) ひょうごふるさと館開館20周年の記念事業を展開する。

3 各種催物への参加事業 776千円

兵庫県内の物産の振興と販路の拡大に向け、県内外で開催される各種イベント等に、積極的に参加し、県内物産の紹介及び販売を行う。

・参加予定数 5回程度 (アジア陸上競技選手権大会、神戸マラソン等)

4 都市と農山漁村との交流事業 388千円

(1) ひょうごふるさと館におけるイベントの実施

館内イベント数の充実により、その販売額も年々増加してきているところであり、より一層、多地域の物産や情報を都市住民に提供するため、多様な地域イベント等を連日開催する。

(2) ふるさと発見バスツアーの実施

ひょうごふるさと館友の会会員や一般県民を対象に県内の特産品の産地を訪ね、生産者と直接ふれあう体験交流の場づくり及び特色ある商品を発掘するため「ふるさと発見バスツアー」を実施する。

・実施予定回数 年4回程度

・訪問先 特産品製造業者、特産館等

5 物産に関する情報の収集・発信事業 1,791千円

(1) あいたい兵庫キャンペーン参画による情報発信の強化

社団法人ひょうごツーリズム協会と連携し、当該キャンペーンへの参画により、全国に発信するキャンペーンパンフレット等に情報を掲載するなど、ひょうご自慢の特産品の情報発信強化や販路拡大を図る。

(2) ツーリズム情報コーナーの設置運営

ひょうごふるさと館に設置している「ツーリズム情報コーナー」において、特産品、観光、イベント

等に関するパンフレットを配布する。

(3) テレビ等によるPR

県の広報媒体(テレビ番組・メルマガ・広報誌等)等を活用し、地域の特産品や地域起こし産品をPRする。

- ・サンテレビ番組「週刊ひょうご夢情報」におけるPR
- ・県下全戸配布の広報誌「県民だよりひょうご」等

(4) ホームページによる情報発信

ひょうごふるさと館や物産協会の事業について、当協会のホームページによる情報の拡充を図り、全国に発信する。

6 インターネット等通信販売事業

8,091千円

- ① Yahoo!ショッピングサイトに开店する当協会の「ひょうごの特産品」店舗の効果的な活用、運営及び広報に努め、ひょうご自慢の美味しい特産品等の情報を発信するとともに、季節に応じたキャンペーン活動を展開し、販売促進を図る。
- ② NOSAIプレゼント事業による、特産品PR及び販売を実施する。
- ③ 家電エコポイント交換事業及び住宅エコポイント交換事業による、特産品PR及び販売を実施する。

7 出展助成事業

362千円

市町や商工団体等が行う特産品振興の新たな取り組みに対し、その経費の一部を助成することにより、地域及び業界の活性化に資する。

8 特産館等との連携強化事業

803千円

県内の特産館、市町、商工会等と連携し、特産品振興に関する情報の交換を図り、ふるさと館での試験販売やイベントの実施につなげる。

9 新公益法人制度による新法人への移行事業

700千円

平成20年12月から施行された新公益法人制度について、5年間の移行期間が設けられ、平成25年12月までに公益社団法人又は一般社団法人のいずれかに移行することが必要となる。

このため、協会の将来を見据え、理事・会員等による検討会等を経て、平成24年4月の新法人への移行を目指す。